2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　Aiロボティクス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　247A　　ＵＲＬ　https://ai-robotics.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）龍川　誠
問合せ先責任者　（役職名）取締役CFO　　（氏名）坂元　優太　　ＴＥＬ　03-6809-0142

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益		１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	22,721	－	93	－	△319	－	△534	－	△8.23	－
2026年３月期中間期	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

（注）包括利益　2027年３月期中間期　△517百万円（－%）　2026年３月期中間期　－百万円（－%）

		調整後EBITDA			調整後親会社株主に帰属する中間純利益		調整後１株当たり中間純利益	潜在株式調整後の調整後１株当たり中間純利益
		百万円	%		百万円	%	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期		1,119	－		410	－	6.32	6.30
2026年３月期中間期		－	－		－	－	－	－

（注）１．当社は、2027年３月期中間連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しているため、2026年３月期中間期の数値及び対前年中間期増減率並びに2027年３月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。
２．2027年３月期中間期の潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、１株当たり中間純損失であるため記載しておりません。
３．調整後EBITDAは、営業利益に減価償却費等、M&Aに伴うのれん等償却費及びM&A関連費用を足し戻して算出しております。
４．調整後親会社株主に帰属する中間純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益にM&Aに伴うのれん等償却費及びM&A関連費用を足し戻して算出しております。
５．M&A関連費用＝ファイナンシャルアドバイザリー費用＋デューディリジェンス費用
６．調整後１株当たり中間純利益は、調整後親会社株主に帰属する中間純利益を、期中平均株式数で除して算出しております。
７．潜在株式調整後の調整後１株当たり中間純利益は、調整後親会社株主に帰属する中間純利益を、潜在株式の権利行使による希薄化を反映した株式数で除して算出しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	50,851	5,579	11.0
2026年３月期	－	－	－

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　5,579百万円　2026年３月期　－百万円
（注）当社は、2027年３月期中間連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しているため、2026年３月期の数値については記載しておりません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		調整後EBITDA		調整後当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	52,000	－	6,000	－	8,000	－	4,300	－

（注）１．直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

２．当社は、2027年３月期中間連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

３．当社は、2026年４月１日付で株式会社ＢＪＣの全株式を取得し完全子会社としました。これに伴い当連結会計年度については、当該M&Aに係る一時的な費用の影響や、のれん等償却費の影響を調整した各調整指標について業績予想値を公表することとしました。

・営業利益＝仮にM&Aに伴うのれん等償却費を1,500百万円としたときの暫定的な数値

・調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費等＋M&Aに伴うのれん等償却費＋M&A関連費用

・調整後当期純利益＝親会社株主に帰属する当期純利益＋M&Aに伴うのれん等償却費＋M&A関連費用

・M&A関連費用＝ファイナンシャルアドバイザリー費用＋デューディリジェンス費用

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規　4社　（社名）株式会社ＢＪＣ、株式会社ＣＨＡＲＩＳ＆Ｃｏ.、株式会社ＢＥＥＫ及びＣＨＡＲＩＳ Ｋｏｒｅａ Ｃｏｒｐｏｒａｔｉｏｎ.

除外　－社　（社名）－

詳細は、添付資料Ｐ.９「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記）」をご覧ください。

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料Ｐ.９「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	65,249,000株	2026年３月期	64,900,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	124株	2026年３月期	124株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	65,006,805株	2026年３月期中間期	58,975,688株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ.３「１．経営成績等の概況（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。